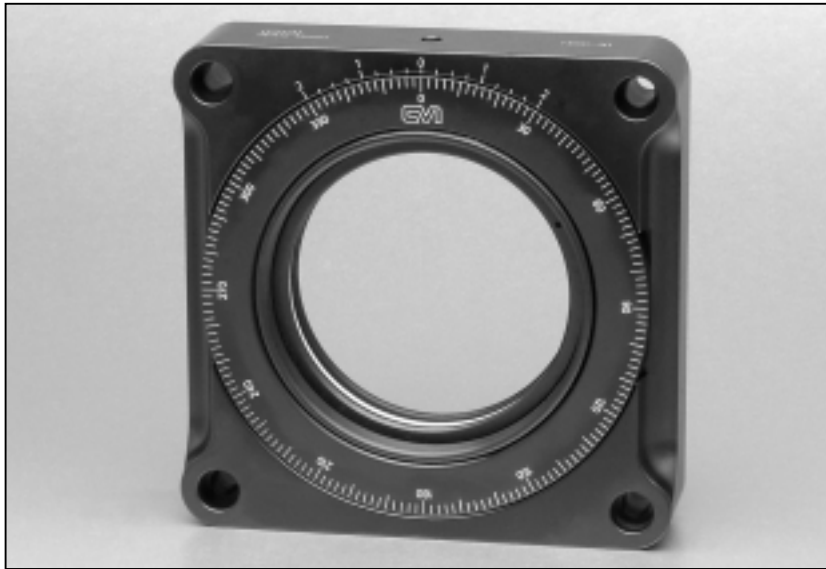


## 回転マウント



レーザー彫刻による副尺スケール

黒色アルマイト仕上げ

メトリック(ミリ)の他にインペリアル(インチ)バージョンもご用意

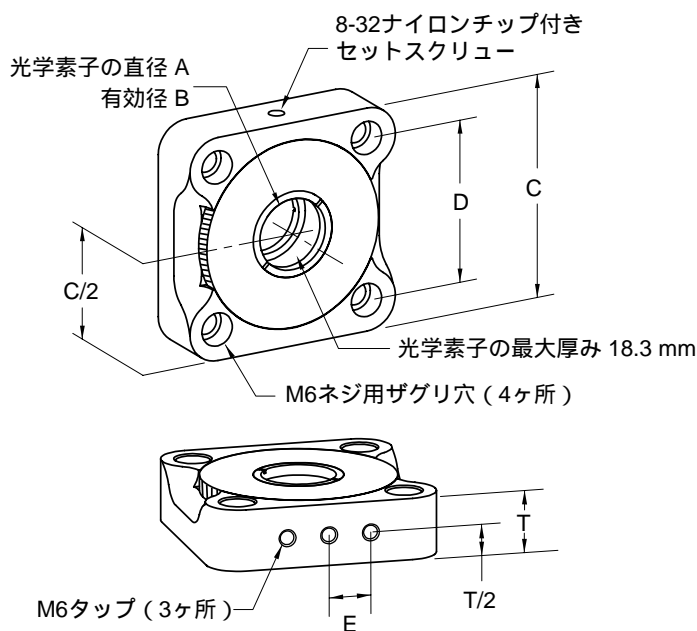
1300-29および1300-30Mの回転マウントは、それぞれ 75.0 mmそして 76.2 mmの光学素子を保持するよう設計されています。このヘビーデューティータイプのマウントは、最大 18.3 mmまでのオプティクスを保持することができます。

レーザー彫刻による副尺スケールが、正確な角度調整を可能にしています。ローラースラストベアリング構造を採用することにより、堅固でスムーズな回転を実現しています。大口径の設定ホイールにより、角度調整の際の優れた分解能が得られます。重厚な構造は、様々な光学素子の保護に役立っています。

回転マウント中央のオプティクスを保持するネジ穴は完全に貫通しています。最大 18.3 mmまでの厚みの光学素子は、保護用のデルリン製ワッシャーとネジ付きの保持リングにより固定されます。

1300シリーズの回転マウントは、マウンティングポストまたは 100 mm(4インチ)間隔のザグリ穴により配置します。剛性の高い70シリーズのペDESTALタイプポストホルダは、垂直方向の位置決めが必要な場合にお勧めできます。

## 回転マウント



## 1100シリーズ 回転マウント

製品番号	光学素子の直径A (mm)	有効径B (mm)	高さC (mm)	間隔D (mm)	間隔E (mm)	厚みT (mm)	タップ	光学素子保持部のネジ
1300-29	75.0	67.31	120.65	101.6	25.4	27.9	1/4-20	76.38-32TPI
1300-30M	76.2	68.6	120.7	100.0	25.0	27.9	M6	77.57-32TPI